

教育指導担当

### 第3回海外修学旅行検討委員会における質疑等及び 海外修学旅行の保護者説明会について

各学校の海外修学旅行担当教員、事業者及び事務局による第3回海外修学旅行検討委員会を経て、保護者説明会を令和6年1月25日（木）以降、各校で開始しています。第3回海外修学旅行検討委員会における質疑等及び保護者説明会の内容等については以下のとおりです。

#### 1 第3回海外修学旅行検討委員会における質疑等

令和6年1月16日（火）に開催した第3回海外修学旅行検討委員会における質疑等の内容は、別紙1のとおりです。

なお、第2回海外修学旅行検討委員会における質疑等に対する回答及び対応の状況は、別紙2のとおりです。

#### 2 海外修学旅行保護者説明会の内容等

##### (1) 日程

	学校名	開催日	開催時間
1	御成門中学校	2月 2日（金）	15:00～16:00
2	三田中学校	2月 9日（金）	14:35～15:25
3	高松中学校	1月30日（火）	16:00～16:45
4	港南中学校	1月29日（月）	15:30～16:30
5	白金の丘学園白金の丘中学校	1月26日（金）	15:00～16:00
6	六本木中学校	2月 8日（木）	15:30～16:30
7	高陵中学校	1月31日（水）	15:00～16:00
8	赤坂中学校	1月30日（火）	14:30～15:20
9	青山中学校	1月26日（金）	15:00～16:00
10	お台場学園港陽中学校	1月25日（木）	14:35～15:30

##### (2) 学校からの説明

- ・海外修学旅行の概要
- ・パスポート（一般旅券）の取得のお願い
- ・国内修学旅行における積立金の返金について ※返金がある学校のみ

(3) 教育委員会からの説明

- ・海外修学旅行における保護者負担金等について
- ・海外修学旅行実施に伴う就学援助受給世帯への対応について

(4) 事業者からの説明

- ・シンガポール修学旅行専用ポータルサイトの案内
- ・パスポート情報等（海外渡航WEB手続システム）の登録
- ・お問合せ窓口・保険について

## 第3回海外修学旅行検討委員会における質疑等について

No.	質問・意見・要望等	回答・対応
1	現地でF1が開催される日程と重なる学校はどこか。	開催日前後と考えると、六本木中学校と白金の丘学園白金の丘中学校です。
2	ホテルの部屋の広さは、ツインで何㎡あるか。	40㎡程度です。
3	エクストラベッドを入れて3名で利用した場合、荷物を広げても十分な広さなのか。また、部屋のコネクティングはできるのか。	実地踏査前に現地に入り確認した上で、各校に連絡します。
4	特別支援学級で部屋に泊まる場合、教員や介助員と一緒に宿泊する。4名で宿泊となった場合は対応可能か。	実地踏査前に現地に入り確認した上で、各校に連絡します。
5	アレルギー対応が必要な生徒については、全食事で対応するのか。	除去食の対応としますが、アレルギーの状態によっては、異なるメニューの食事を用意するなど、個別に対応します。個別の対応となるため、学校と事業者で十分、協議した上での対応となります。
6	Wi-Fiルーターを貸与されるとのことだが、どのように生徒とやり取りをする想定か。	学習者用タブレット端末に導入しているMicrosoft Teamsのチャット機能を活用します。
7	ワークシートなどの資料はいつもらえるのか。	ワークシートのサンプルを示しながら、各学校の先生方と内容を調整していきます。
8	各学校を訪問する際には、概要資料に掲載されているワークシートを例として持参してほしい。	各校の担当者から資料を提供します。
9	現地で交流する学生は、どの程度日本語を話すことができるか。	学生によります。日本語が話せない学生もいます。
10	現地学生との行動中にトラブルが発生した場合は、どのように連絡をとるのか。	原則、現地学生に貸与したスマートフォンを活用して日本人のコーディネーターと連絡を取り合います。

11	特別支援学級の事前学習や現地学生との交流については、実態に応じた内容にしたい。	特別支援学級の実態に応じた学習を各校の先生方と相談していきたいと考えています。
12	記載されているプログラムの所要時間はどの程度なのか。	プログラムの詳細については、参加する人数によっても異なるため、各学校の行程を打合せする際に提示していきます。
13	保護者の登録作業について、事業者はサポートするのか。	保護者への支援については、各学校で対応します。システムそのものについては事業者が問い合わせを受け付けます。
14	登録の締切を少し早めに設定して、未登録者の情報を早めに学校に提供してほしい。	各学校との打ち合わせの際に、登録の締切日についても学校の相談に応じて決定します。

## 第2回海外修学旅行検討委員会における質疑等について

令和5年11月27日（月）に開催した第2回海外修学旅行検討委員会における質疑等に対する回答及び対応です。

No.	質問・意見・要望等	回答	対応
1	シンガポール大使館と連携した学習を計画したい。いつ挨拶をすればよいか。	事務局が大使館と調整を行った上で各学校に連絡する。	大使館訪問を終え、各学校に連携開始について連絡した。
2	学習者用端末を全員持って行く必要があるのか。	学習者用端末の持参を考えているが、学校間で意見交換をお願いしたい。	Wi-Fiルーターを班に1台貸与し、緊急時等の連絡のため学習者用端末を持参する。
3	集合時間が早くなることが予想される。事業者が羽田空港到着2時間前の対応でできるかどうか、サポート体制を確認してほしい。	決定している日程で、事業者が飛行機の座席をおさえる形になるので、空港の出発時間が決まったら事業者と学校でも調整が必要になる。	飛行機の出発時間に合わせて集合時間を決定した。
4	特別支援学級生徒は行動に時間がかかるため、集団行動の場面で他の生徒を待たせる可能性がある。準備して、想定できるパターンをやるという心構えでいる。		
5	特別支援学級には様々な生徒がいるので、保護者と綿密な打合せが必要である。		
6	宿泊行事前は、通常の学級の生徒でさえも落ち着きがなくなる。事業者も含めてかなり丁寧にやらないといけないので、相談窓口などの環境整備をしてほしい。		
7	アレルギー対応とパスポート管理の心配がある。24時間日本語で対応してくれる病院があるのかどうか。現地に着いてからのパスポートの管理体制は検討したい。	パスポートを預かる場合は、事業者と宿泊先が決まったらあらかじめ相談したい。	パスポートは滞在中、ホテルのセキュリティボックスで管理する。
8	パスポートの取得の際、自分の場合は申請に5時間半ほど時間がかかった。教員が苦勞する可能性はある。		
9	保護者説明会では、最初は事務連絡が主になると思うので、事務局から説明してほしい。	基本的には、各学校の校長先生から保護者に説明をしていただいた後、事務局は負担金などの説明をする。他の校長先生のご意見を聞きたい。	学校から概要、事務局から負担金などの事務手続き、事業者から旅券の登録などについて説明している。

10	修学旅行は学校の教育目標に基づいた行事である。基本的には学校で説明するのが良い。区が説明するのはあくまで必要な部分のみ。回答は校長と学年主任と回答する方が良い。		
11	保護者説明会では、事業者が現地について細かい説明をした方が学校にとっては良い。	意見を踏まえて、保護者説明会では、各学校の校長や教員から保護者に説明する。令和6年1月25日前に検討委員会を開催し、説明資料について確認する。	事務局が作成した保護者向け資料をもとに、保護者説明会を開催している。
12	保護者説明会の説明内容は、学校が話す部分、教育委員会が話す部分、事業者が話す部分をはっきりと分けておくのが良い。		
13	保護者説明会は基本的に学校が主となって行いたい。		
14	保護者説明会は学校が主となるが、事務局は全校共通の説明資料を作してほしい。また、事業者にも説明資料を作成してほしい。		
15	現在1年生の修学旅行の積立金をどうすべきか。	1年生については、まだ積み立てを待っていただきたい。	1年生からの各学校での積み立ては行わない。
16	事前学習では、どのような内容を取り扱ってあげればよいか。	事前準備・事前学習とわけて考える必要がある。事前準備については、準備物、入国カード等、事業者が入って説明をしていく。事前学習については、英語科国際や総合的な学習の時間の授業を活用し、各学校で取り組んでほしい。また、全校で学習してほしい事項についてはおって連絡する。	事前・事後学習のおおよその計画は事務局・事業者から提案し、各学校が実施したい内容を盛り込んでいる。内容に応じて、英語科国際や総合的な学習の時間の活用を予定している。
17	英語科の1年生の教科書では、シンガポールが出てくるのでおさらいができると思う。(春休みを利用してシンガポールに遊びに行くという内容の単元がある)		
18	学校独自に予定しているTGG (TOKYO GLOBAL GATEWAY) は、中学3年生に進級後、早めに行くようにする。現地でのアクティビティを確認してから、事前学習の内容を決めようと考えている。		
19	身の回りの整理や飛行機・ホテルでの過ごし方、忘れ物への対応についても、事前学習で指導する必要がある。		